

# 日本ラック株式会社

## 表面処理用治具をメインに 多様な顧客ニーズに応える

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可  
小ロット
- 量産対応



本社・第2工場外観

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
表面処理用治具 および搬送用治具の製造・販売	自動車部品・航空機部品メーカー、 半導体・電子関連メーカー	表面処理用治具、搬送用治具

### 業務内容 専門メーカーとしての ノウハウを生かし、事業を展開

めっきを主とした表面処理用治具の製造・販売をメインに手がける。また持ち前の金属加工技術を活用し、樹脂製の搬送用治具と整列治具の開発、樹脂加工部品の製造も行う。表面処理用治具が売上げ全体の80%を占め、搬送用治具と整列治具、樹脂加工部品で残りの20%を占めるといって売上構成。治具専門メーカーとして事業を展開している。

納入先は自動車・オートバイ部品メーカーや航空機部品メーカー、半導体メーカー、電子関連メーカーなどと幅広く、創業から50年以上にわたり蓄積してきた技術とノウハウで多様な顧客ニーズに応えている。治具製造を専業とする提案力を生かし、最適な製品を提供している。

### 強み 提案力と調整力を武器に 大型ワークにも対応

専門メーカーとして積み重ねてきた経験と技術力で、表面処理に関わるあらゆる要求や課題に対応できるのが同社の強みだ。顧客が新たな設備を導入したり、新しいめっき工程に取り組む際には、設備などの設計・開発段階から打ち合わせに参加。製品の処理効率

や品質など、生産性を高める提案を行っている。めっき工程に関わる総合的な調整力を武器としている。

ここ最近では自動車分野におけるめっき対象部品の大型化に伴い、治具の大型化も求められているが、同社ではこれに対応するため平成28年に第2工場を稼働。大型治具の製造に関わる設備を導入し、最大2m×2mの治具製作を可能にした。

### 最適提案 変化への対応力を強みに 事業の拡大を図る

自動車内・外装品のめっき向け治具を多く受注する同社では、自動車のモデルチェンジに伴う内・外装品の形状変更に対応し、治具の形状変更は不可欠となる。兵頭宏行社長は「同じものを作り続けることはなく、常に変更への対応が求められる。この対応力が当社の強みです」と強調する。

また同社では近年、半導体関連の表面処理用治具やプリント基板へのめっき用治具、シリコンウエハーの搬送用治具など電子機器向け製品の需要が拡大している。

今後はこれら幅広い分野における変化に対して、最適な提案を行い、さらなる事業拡大を図る考えだ。

### 社長あいさつ



代表取締役  
兵頭 宏行さん

めっき用治具の製造・販売を主事業に50年以上の経験とノウハウを積み上げてきました。ニッチな分野ですが「最高のポジションまで行こう!」を理念に国内トップを目指し、常に顧客満足の向上に取り組んでいます。あらゆるめっき対象物にとって最良の治具を提供しています。

### 主な保有設備

- 全自動コーティング装置 1台
- 大型半自動コーティング装置 2m×2m 1台
- NC(数値制御)曲げ加工装置 2台

大阪 01

住 所 / 〒547-0002  
大阪市平野区  
加美東2-8-7  
TEL / 06-6791-5683  
FAX / 06-6791-5639  
創 業 / 昭和43年12月  
設 立 / 昭和43年12月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 50名



顧客ごとの多様な要求に応える



最新鋭設備で高精度に加工



<http://www.nihonrack.co.jp/>